

霞ヶ浦浸水想定区域図

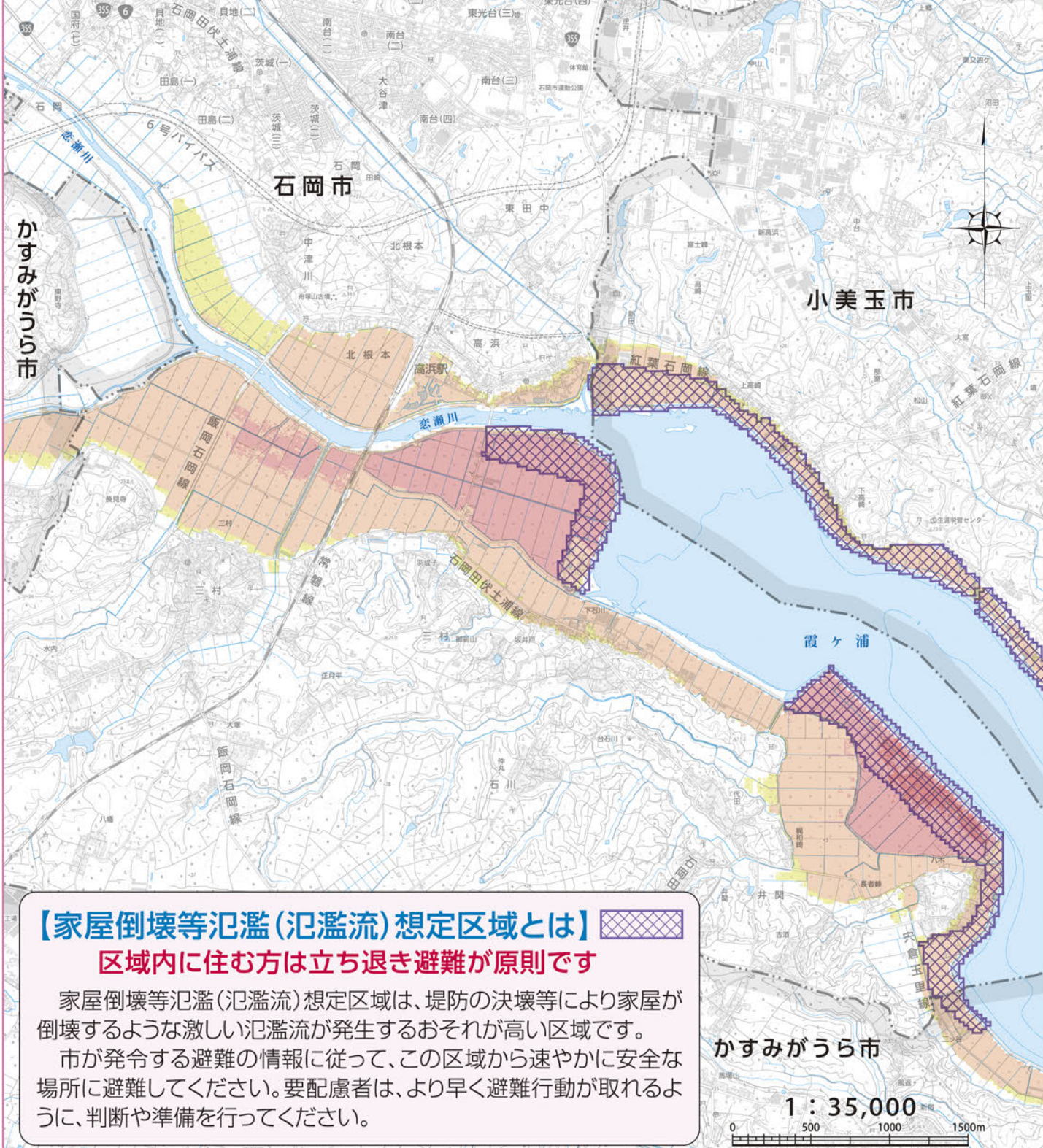
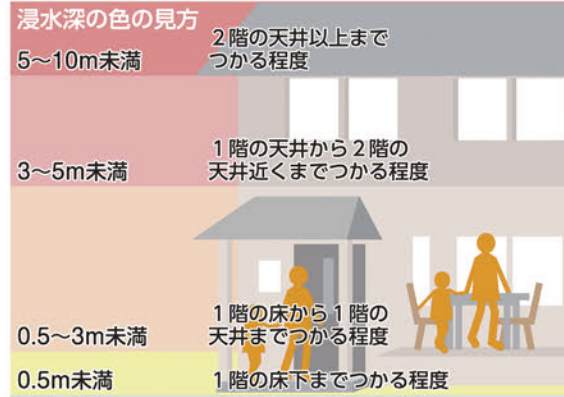
この地図は、霞ヶ浦が氾濫したことを想定し、浸水が予想される区域と想定される浸水深及び家屋倒壊等氾濫(氾濫流)想定区域を示しています。

【洪水浸水想定基準】

霞ヶ浦流域の192時間総雨量 853mm
(72時間想定最大規模降雨 660mm)

平成28年8月18日に国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所が霞ヶ浦の浸水想定を見直しました。

想定浸水深の目安



【家屋倒壊等氾濫(氾濫流)想定区域とは】

区域内に住む方は立ち退き避難が原則です

家屋倒壊等氾濫(氾濫流)想定区域は、堤防の決壊等により家屋が倒壊するような激しい氾濫流が発生するおそれが高い区域です。市が発令する避難の情報に従って、この区域から速やかに安全な場所に避難してください。要配慮者は、より早く避難行動が取れるように、判断や準備を行ってください。

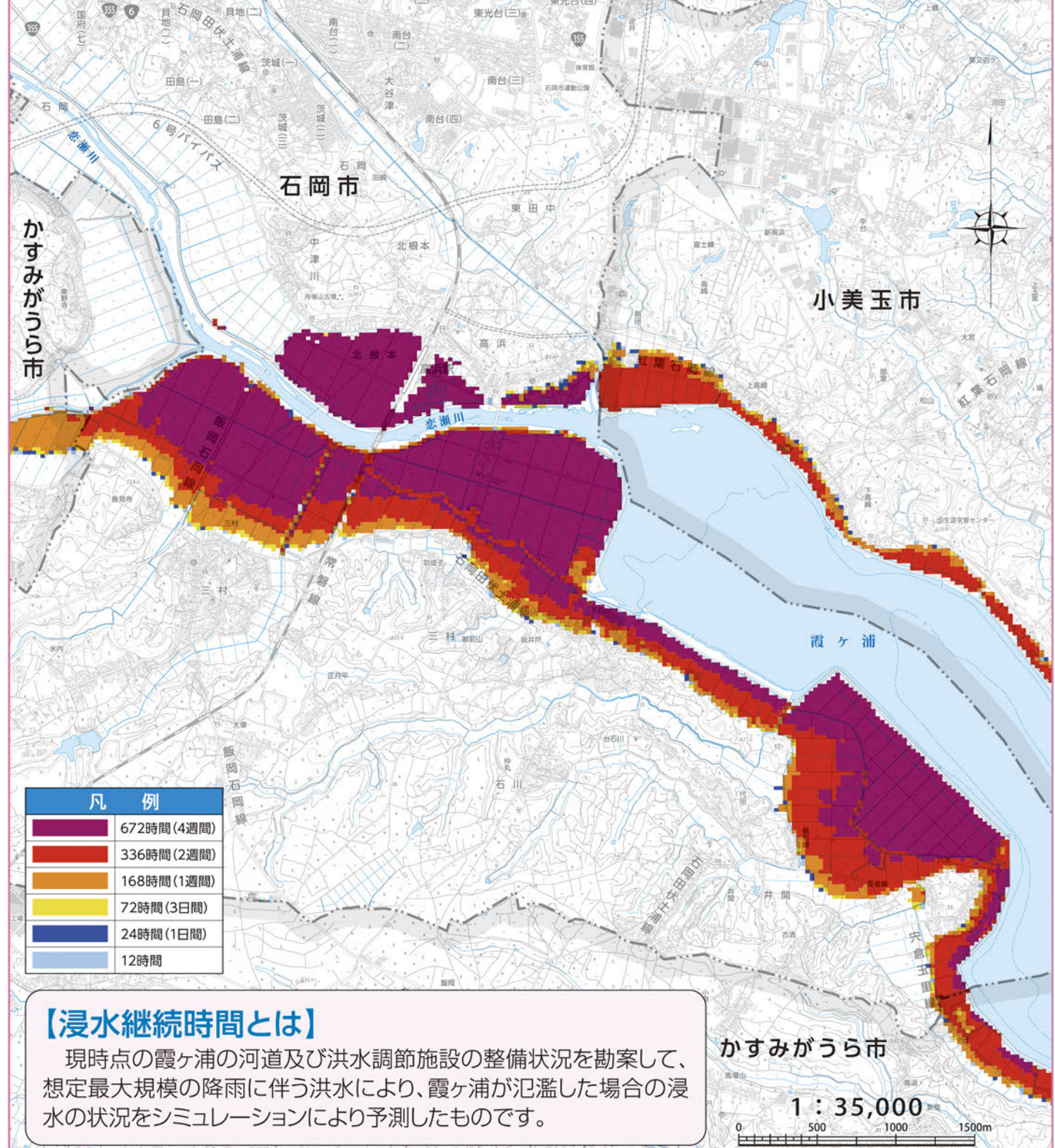


霞ヶ浦浸水継続時間図

この地図は、霞ヶ浦が氾濫したことを想定し、浸水が予想される区域の浸水継続時間を示しています。

【洪水浸水想定基準】

霞ヶ浦流域の192時間総雨量 853mm
(72時間想定最大規模降雨 660mm)



凡 例

672時間(4週間)
336時間(2週間)
168時間(1週間)
72時間(3日間)
24時間(1日間)
12時間

【浸水継続時間とは】

現時点の霞ヶ浦の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模の降雨に伴う洪水により、霞ヶ浦が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

